

交通事故から我身を守るには…。
3月28日「生きがい講座」の様子

高齢者と交通安全

～みんなで守ろう交通マナー～

去る三月二十八日、小須戸町老人福祉センターに於て、「生きがい講座」が開催されました。春の交通安全運動を間近にして、新潟市交通安全対策室の宮川猛さんをお招きし、高齢者の交通安全について講演して頂きました。そのお話を参考に高齢者の交通安全について考えてみましょう。

都市部とその周辺では、子供の事故は減ってきました。また高齢者を除く事故件数は横ばいです。しかし、年々高齢者の事故は増加しています。

なぜ高齢者の事故だけがが増えていくのでしょうか。そこには高齢者の増加と車の増加が大きく関わっているとされています。

現在、小須戸町では六十五歳以上の方が約二、一〇〇人。昨年と比べると約八十人増えています。そして車の数はバイクを含めて約八、一五〇台。昨年と比べると約二〇〇台増えています。

現に小須戸町でも高齢者の事故は増加傾向にあります。高齢者の事故はこれから益々増えていくと思えます。

高齢者に多い横断事故

ある町でこんな事故がありました。

被害者は六十六歳の女性。通勤のために何年も渡り慣れた国道が事故現場です。

いつものとおり道路を横断しようとした。左右きちんと良く見て渡ったのでしようが、その日事故に会ってしまった。

とにかく高齢者の事故で一番多いのは横断事故です。警察はいろいろと事故について尋ねます。

「道路を渡る時に車に気がつかなかったかね。」

「渡る前に相手の車が入ってきたと見えなかったかね。」

「わたしの方が先に渡れると思った。」

しかし高齢ともなれば足腰が弱り道路を横断するスピードも落ちてきます。その自覚が弱いから車が来ていることを確認しながらも轆かれています。

運転中の事故

高齢者のドライバーもどんどん増えています。

その中でも高齢者青年とも言えるでしょうか。六十五

ちよこっと一言 (122)

オリンピックの跡

子供達の春休みに合わせ、一泊で長野方面へ行ってきました。めざすは白馬のジャンプ台。原田、船木選手が翔んだあのジャンプ台を一目見たかった。

そんな物好きは私達くらいだろうと思っていたが、ジャンプ台周辺はかなりの人だかりで、観光客用にリフトまで



商店街では特に気をつけましょう。

事故の原因としては、

- ・信号をまったく見ない。
- ・方向指示機を出さないで曲がる。
- ・急に思いつきで曲がってしまう。

運転しているという緊張感と注意力が弱まり始めていると言えます。

また、バイクや自転車の事故も高齢者の方は非常に多い。きちんと左側を走行しましょう。

交通マナーを守りましょう

運転手のマナーが非常に悪くなりました。酒気帯び運転は後を絶ちません。

特に最近問題になっている携帯電話をしながらの運転。片手で運転、会話に夢中、注意力を欠き、ハンドル操作がおろそかになって事故が起きます。

それから若いドライバーにも多いのですが、カーステレオ



若葉町一 高野 ゆりえさん

動いていた。もちろん有料。おかげでスタート地点に立った選手の視線も体感することができ、ちよこっとと感激。チャッカリ観光地と化している白馬だったが、今では車の通りもそれほど多くないのに整備された道路や、あちらこちらに建設された各競技場がやけに寂しげに映ったのは、たぶん私だけではないのでは…。

スポーツ催し物

第五回小須戸町ダブルステニス大会

日時 五月二十四(日) 午前九時から

※雨天・五月三十一日(日)

会場 小須戸町スポーツ公園

種目 テニスコート

男・女ダブルス 混合ダブルス

参加費 一種目 千円 二種目 千五百円 (各一名分)

参加資格 小須戸町在住者・在勤者・クラブ所属者

申込先 中央公民館又はスポーツ公園事務所

申込〆切 五月二十二日まで

主催 小須戸町テニス協会

初心者テニス教室

日時 六月一日から 七月二十七日まで 毎週月曜日午後七時～九時

会場 小須戸町スポーツ公園 テニスコート

対象 高校生以上の男女、硬式テニス初心者

会費 千円(当日持参)

※ラケット、シューズ持参

申込先 中央公民館又はスポーツ公園事務所 (期間中でも受付けます)

主催 小須戸町テニス協会

スポーツ大会結果

第十七回BSN女子柔道選手権大会

四月四日(土)に新潟市鳥屋野体育館で開催されました。

◎個人戦・少年女子A

三位 田沢宏美(小須戸中一年)

第十二回BSN少年柔道大会兼全国少年柔道大会新潟県予選大会

四月五日(日)に新潟市鳥屋野体育館で開催されました。

◎団体 二位

◎形演武

一位 丸山亮

二位 本望弘久

三位 田沢勝利

山川将史

第十六回小須戸町近郷バドミントン大会

四月二十六日(日)に小須戸町民体育館で開催されました。

一大会成績

〔男子の部〕

一位 なまらねクラブ(新潟)

二位 バグースA(新潟)

三位 五泉達人倶楽部

四位 新津連盟

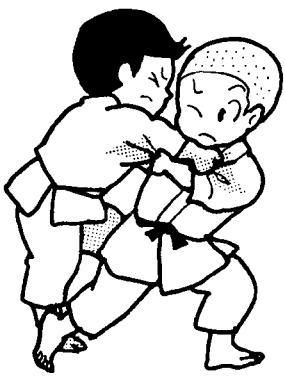
〔女子の部〕

一位 白根連盟

二位 新潟大学

三位 バグース(新潟)

四位 白根高校A



公民館って何をするとこころ?

小須戸小学校三年生 公民館見学

五月一日(金)。小須戸小学校の三年生六十三名が中央公民館を見学に来ました。館長さんから「ゆつくりと見学して、公民館とはどんな所か勉強してください。」と挨拶があった後、さっそく館内へはいりました。

各部屋を案内しながら説明していると「この部屋使ったことあるよ。」などと話しかけてきます。いろいろと学校以外の行事で子供たちが利用していることがうかがえます。

また、見学前に渡した公民館パンフレットの館内案内図を見ながら「今、この部屋にいる!」と鉛筆で標を付ける熱心な子供たちも多く見受け



熱心に説明を聞く子供たち

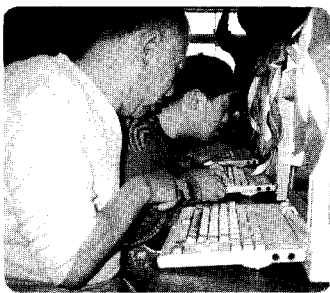
られました。そして三階ホールで子供たちからたくさん質問を受けました。

「公民館はなんでいつも大勢の人が来るんですか?」「どんな仕事をしているんですか?」「それぞれの部屋で何をやっているんですか?」などなど。

一つ一つの質問に答えながら、子供たちに伝えたかったことは「小須戸町は文化活動が盛んで、そのために公民館があり、人が集まってくる」ということです。

最後に「絵手紙の会」が活動している様子を見学して公民館を後にしました。

4月の ナイスショット



13日 ほほえみ作業所 NTTよりワープロ寄贈。さっそく使う通所生たち。



14日 図書ボランティアのお母さん達から児童図書選定をしてもらいました。



24日 スポーツ少年団入団式今年もみんなの活躍を期待します。

催し物ご案内

◎六月のおもしろ雑学講座

日時 六月十二日(金)
午後七時三十分～九時

講師 笠原誠さん
(元小学校長・歌謡曲研究家)
テーマ 「郷土出身の歌手と県民性」

◎第四級アマチュア無線技師講習会

六月、白根市において国家試験免除講習会を開催いたします。

定員は五十名、希望者は電話で申し込みを。
日時 六月十二日、他四日間
六時三十分から

会場 白根市青年教育センター
I(市役所となり)

申込先 木伏孝吉(三八四七) 申込先 六月五日
主催 小須戸町無線クラブ

◎野鳥観察会

日時 六月十三日(土)
午前五時五十分小須戸町役場前出発。
場所 福島県磐梯山周辺
対象 一般(親子での参加を基本とする)

申し込み、問い合わせ先
六月五日(日)
白根地区理科教育センター
☎051-372-1292

※参加費(保険料)五百円、中食持参。雨天決行。

◎初心者ロマンボール講座

粘土で作るロマンの世界。初めての人も誰でもできます。(人形や壁掛け等)皆さん、作る楽しさを味わってみませんか。

日時 六月十六日(火)
二十三日(火)
三十日(火)

午後一時から四時
会場 矢代田公会堂

材料費 千五百円
講師 田巻はる

申込先 中央公民館
申込先切 五月三十日

◎初心者マリンスポーツ教室

カヌーや水上スキーに興味をお持ちの方を募集しています。定員に若干の余裕があります。お早めにお申し込みを。
七月五日(日)から三川村に於き。詳しいことは公民館まで。

◎英会話教室

外国人講師と一緒に楽しく英会話を始めませんか。国際交流に興味のある方もぜひいらして下さい。

日時 毎週金曜日
午後七時～八時三十分
会場 中央公民館サークル室
講師 マーク・ルソー
(カナダ人)

会費 月二千円
申込先 小柳えり子(三六二六)

警察官A採用試験

◎職種
・男子警察官A
・女子警察官A
◎受験資格
昭和四十四年四月二日から昭和五十二年四月一日までに生まれた方で大学(短大を除く)を卒業、あるいは平成十一年三月三十一日までに卒業見込みの方。

◎第一次試験
七月十二日(日) 新潟市
◎受験申込書の受付期間
五月八日(金)～六月十八日(木)

※詳しくは、新津警察署警務課(☎二三一〇一一)又は、小須戸交番、矢代田駐在所へ。

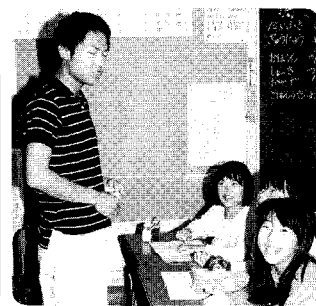
「平成十一年歌会始めの話題及び詠進歌の詠進要領」が届いています。ご希望の方は中央公民館へ。



シリーズ 「今、子どもたちは」(21)

町民ボランティアによるクラブの発足

小須戸小学校



英会話クラブ



お茶クラブ



お花クラブ



手話クラブ

ふれあい電話相談

◆六月の相談日 五日(金)・十二日(金)・十九日(金)・二十六日(金)
◆受付時間 午後一時～五時
◆電話番号 三八一三三〇〇
◆お名前は、言わなくていいです。
◆秘密は、固く守ります。

リストアップ

オカリナの会

昨年の七月に中央公民館で開催された「オカリナ講習会」がきっかけで結成された同好会です。現在会員は八名です。みんなオカリナの素朴な響きに魅せられて集まりました。

オカリナを初めて持った人がほとんどですが、根岸小学校教諭の永井先生の指導のもと楽しく練習しています。

活動は毎月第二・第四火曜日。中央公民館で行っています。興味をお持ちの方はぜひ参加してください。

お申し込みは中央公民館まで。お待ちしております。



文芸欄

柳 胃カメラは癌の事など語らない
新築の盛り上り撮るカメラマン
保科志枝
小林みおる

歌 一步二歩あゆみはじめし孫のさま
告げる娘の声受話器にはずまん
すれちがうタバコの匂いは亡き父
を思い出させ過ぎてゆきたり
球根を等間隔に並べ終えみんな
咲けよと土をかける
村山浩子

俳句 春一番山門に吊る大わらじ
散策の道遠まわりして桜の芽
遠廻りして沈丁の香に逢えり
永き日や引きとめられて立話
曇り日彩りテレビ花子報
苔の色ふくらんでくる落椿
堤防の肩ならかに草青む
田螺の舌ふれ合うて濁しけり
大川や動くともなく春の雲
問野良遊

藤井 春
松沢キヨ
渡辺信子
長井武雄
井本マツ子
丸山虚秋
田中美根子
五十嵐香月
大森美恵子